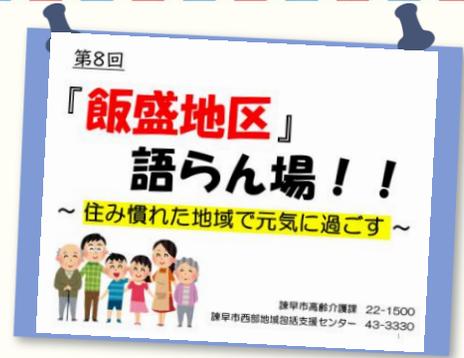


# 介護予防と生活支援の 語らん場（かたらんば）

第8回：令和4年3月9日（水） 参加者：40名  
場所：飯盛ふれあい会館 時間：15:00～16:00

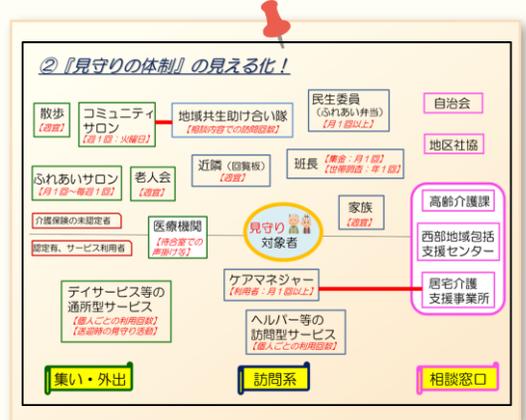


## 今回のテーマ

『高齢者を支えるネットワークの拡大!』

前回までの「語らん場」で、飯盛町内における高齢者を支える団体や見守り支援などの活動について『見える化』の整理を行いました。しかし、各団体が点と点のまま、上手に、相談や連携が出来ていないとの課題が…。

そこで、高齢者の相談窓口である『包括支援センター』の役割紹介や飯盛町内で活動される有償ボランティア団体『地域共生助け合い隊』の藤本代表をお招きし、住民同士が「お互い様」の精神で、助け合い・支え合っている活動を動画も交え、参加者の皆さまと情報共有を行いました。



(各団体との円滑な連携を目指して!!)

## 活動紹介 & 意見交換会



藤本代表の活動紹介!



アンケート結果『参考になった!』  
・「包括」の役割・活動:97%  
・「助け合い隊」活動:100%

コロナ禍での  
孤食は心身に  
影響が…

自治会や地区  
社協も協力を  
していきたい!

### 【アンケート】感想の紹介!!

- ・コロナ禍での『助け合い活動』の現状を知る事ができました。素晴らしい取り組みですね!!
- ・出来る時、出来る人が、出来る事を。これですね!
- ・このような取り組みが広がれば良いですね!! 等

『地域共生助け合い隊』の活動紹介では、コロナ禍でも、メンバーの皆さまが頑張っていて活動をされている様子や町内の社会福祉法人施設『特養いいもり』より、日中にデイサービス車両の貸出を受け、外出支援などに活用されている事例紹介もありました!最後に藤本代表から…「自治会長、民生委員、誰々だからではなく、官も民も医療も福祉も一丸となり、飯盛町の為、誰かの為に、協力していきましょう!!」との熱いメッセージを頂き、参加者の皆さまと目指すべき地域像の共有が図れました!!

## 《地域共生助け合い隊が

目指す地域像》

